



平成25年度

函館五稜郭病院

歯科医師臨床研修プログラム

平成 25 年度 函館五稜郭病院 歯科医師臨床研修プログラム

A 研修プログラムの名称：函館五稜郭病院歯科医師単独型臨床研修プログラム

B 臨床研修管理委員会の名称：函館五稜郭病院臨床研修管理委員会

C 研修歯科医 定員：1名(予定)

D 研修期間

平成 25 年 4 月 1 日より平成 26 年 3 月 31 日までの 1 年間とする

E 施設の概要

1) 単独型臨床研修施設：函館五稜郭病院

(1) 所在地：北海道函館市五稜郭町 38-3

(2) 臨床研修施設長： 病院長 老松 寛

(3) 臨床研修プログラム責任者： 歯科口腔外科科長 宮澤 政義

(4) 事務部門の責任者： 事務部長 畑 雅孝

F 研修プログラムの特色

当院は地域基幹病院として救急及び入院診療主体の運営をしている病院である。その中でも当科は地域診療所からの紹介率が約 40%と高く、歯科口腔外科診療において中核的な位置づけにある。地域における口腔外科及び有病者歯科診療を通じて、歯科的基本技術のみならず患者の全身的背景を把握する技術、能力を身につけるための基礎的トレーニング期間として卒後研修を位置づけ、プログラムを組んでいる。

G 指導体制

指導責任者は診療部長の宮澤政義歯科医師がその責にあたっている。歯科研修医数は協力型プログラム及び後期研修医を含めると最大 3 名となり、それに対して指導歯科医師 2 名の体制をしいている。

H 研修目標

以下の「基本習熟コース」を研修歯科医自らが確実に実践できることを基本とし、研修後に早期に習熟すべき「基本習得コース」を頻度高く臨床経験することを目標とする。

1. 歯科医師臨床研修 「基本習熟コース」

【一般目標】

個々の歯科医師が患者の立場に立った歯科医療を実践できるようになるため、基本的な歯科診療に必要な臨床能力を身に付ける。

1) 医療面接

【一般目標】

患者中心の歯科診療を実施するために、医療面接についての知識、態度及び技能を身に付け、実践する。

【行動目標】

- ① 礼儀正しい言葉で、患者の共感を得るようなコミュニケーションスキルを実践する。
- ② 病歴(主訴・現病歴・既往歴及び家族歴)を的確に聴取する。
- ③ 病歴を正確に記録する。
- ④ 患者の心理・社会背景に配慮する。
- ⑤ 個人情報保護法を遵守してプライバシーを配慮した、患者・家族への必要な情報を十分に提供する。
- ⑥ 患者の自己決定を尊重する。(インフォームドコンセントの構築やセカンドオピニオンとしての対応)
- ⑦ 患者の心身における QOL (Quality of Life)に配慮する。
- ⑧ 患者教育と治療への動機付けを行う。

2) 総合診療計画

【一般目標】

効果的で効率の良い歯科診療を行うために、総合治療計画の立案に必要な能力を身に付ける。

【行動目標】

- ① 適切で十分な医療情報を収集する。
- ② 基本的な診察・検査を実践する。
- ③ 基本的な診察・検査の所見を判断する。
- ④ 得られた情報から診断する。
- ⑤ 適切と思われる治療法及び別の選択肢をわかりやすく提示する。
- ⑥ 十分な説明による患者の自己決定を確認し、記録する。
- ⑦ 一口腔単位の治療計画を作成する。

3) 予防・治療基本技術

【一般目標】

歯科疾患と機能障害を予防・治療・管理するために、必要な基本的技術を身に付ける。

【行動目標】

- ① 基本的な予防法の手技を実施する。
- ② 基本的な治療法の手技を実施する。

- ③ 診療録等の作成（診療録の記載、処方箋の交付、歯科技工指示書の発行）
- ④ 医療記録を適切に管理する。

4) 応急処置

【一般目標】

一般的な歯科疾患に対処するために、応急処置を要する症例に対して必要な臨床診断能力及び対処法を身に付ける。

【行動目標】

- ① 疼痛の原因を正確に診断・特定し、その対処法を実践する。
- ② 歯、口腔および顎顔面の外傷に対する基本的処置を実践する。
- ③ 修復物、補綴装置などの脱離、破損、不適合に対する基本的処置法を実践する。

5) 高頻度治療

【一般目標】

一般的な歯科疾患に対処するために、高頻度の処置に対して必要な臨床能力を身に付ける。

【行動目標】

- ① 基本的な硬組織診査を実践する。
- ② 感染歯質の確実な除去を実践する。
- ③ 歯髄疾患の基本的な治療を実践する。
- ④ 根尖性歯周疾患の基本的な治療を実践する。
- ⑤ 辺縁性歯周疾患の基本的な治療を実践する。
- ⑥ 歯冠修復の基本的な診療を実践する。
- ⑦ 欠損部補綴の基本的な診療を実践する。
- ⑧ 抜歯の基本的な処置を実践する。

6) 医療管理・地域医療

【一般目標】

歯科医師の社会的役割を果たすため、必要となる医療管理・地域医療に関する能力を身につける。

【行動目標】

- ① 保険診療を実践する。
- ② チーム医療を実践する。
- ③ 地域医療に参画する。
- ④ 障害児・者の歯科診療を体験する。

2. 歯科医師臨床研修 「基本習得コース」

【一般目標】

生涯にわたる研修を行うために、より広範囲の歯科医療について知識、態度、技能を習得する姿勢を養う。とりわけ当科の特徴である口腔外科診療を通じて、歯科治療の背景にある全身のおよび局所的問題に目を向ける素養を身につける。

1) 救急処置

【一般目標】

安全な歯科診療を行うために、必要な救急処置に関する知識、態度及び技能を習得する。

【行動目標】

- ① バイタルサインについて説明する。
- ② バイタルサインを測定する。
- ③ バイタルサインの異常を評価する。
- ④ 服用薬剤の歯科診療に関連する相互作用を説明する。
- ⑤ 歯科診療における全身疾患のリスクを説明する。
- ⑥ 歯科診療時の全身的合併症への対処法を説明する。
- ⑦ 一次救命処置の対処法を体験する。
- ⑧ 二次救命処置の対処法を説明する。

2) 医療安全・感染予防

【一般目標】

円滑な歯科診療を実施するために、必要な医療安全・感染予防に関する知識、態度及び技能を習得する。

【行動目標】

- ① 針刺し事故の対処法を説明する。
- ② アクシデント及びインシデントを説明する。
- ③ 医療過誤について説明する。
- ④ 病院感染の原因となる病原体を説明する。
- ⑤ MRSA、VRE について説明する。
- ⑥ 病院感染対策（Standard Precaution を含む）を説明する。
- ⑦ 病院感染対策マニュアルを遵守して病院感染対策を実践する。

3) 口腔外科治療

【一般目標】

口腔外科診療を実施するために、基本的態度、知識、技能を習得する

【行動目標】

- ① 全身、特に顎顔面領域の視診、触診、聴診、打診をする
- ② 簡単な器具を用いる一般検査（血圧測定、顎関節診査等）をする
- ③ 診断用模型による診査をする
- ④ 顎、顔面、口腔の写真撮影法および歯科エックス線検査法を習得する

⑤ 抜歯、口腔内消炎手術、手術後処置を実践する

4) 経過評価管理

【一般目標】

治療の経過を観察評価するために、診断及び治療に対するフィードバックに必要な知識、態度及び技能を習得する。

【行動目標】

- ① リコールシステムの重要性を説明する。
- ② 治療の結果を評価する。
- ③ 予後を推測する。

5) 予防・治療技術

【一般目標】

生涯研修のために、専門的ならびに先進的分野を理解する。

【行動目標】

- ① 専門的ならびに先進的分野の情報を収集する。
- ② 専門的ならびに先進的分野を体験する。
- ③ POS (Problem Oriented System) に基づく歯科治療を説明する。
- ④ EBM (Evidence Based Medicine) を説明する。

6) 医療管理

【一般目標】

適切な歯科診療を行うために、歯科医師の社会的役割を理解する。

【行動目標】

- ① 歯科医療機関の経営管理を説明する。
- ② 医療に関する情報の収集を継続的に行う。
- ③ 放射線管理を適切に行う。
- ④ 医療廃棄物の処理を適切に実践する。

7) 地域医療

【一般目標】

適切な歯科診療を実践するために、地域医療についての知識、態度及び技能を習得する。

【行動目標】

- ① 地域歯科保健活動について説明する。
- ② 歯科訪問診療について説明する。
- ③ 診療を体験する。
- ④ 障害児・者の歯科診療を実践する。
- ⑤ 医療連携を説明する。

G 研修期間割：4月～3月 函館五稜郭病院にて

H 修了認定

指導医の報告を受けて、研修態度および研修内容等を歯科臨床研修管理委員会で総合的に評価し、病院長が修了認定の可否を判定する。

I 後期研修

当院の初期研修（1年間）修了後の進路として、1年間の後期研修も受入可能。

J 募集要項

【処遇】

- ・身分：正職員
- ・月給：初期研修医 250,000円（年収300万円）
後期研修医 400,000円（年収480万円）
- ・諸手当：通勤手当、住居手当 時間外手当
- ・社会保険：健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険加入
- ・勤務時間 月～金曜日 9：00～17：00 土曜日 9：00～13：00
- ・当直 無
- ・時間外勤務 無
- ・健康管理 年2回（ただし採用時検診を含む）
- ・休暇 1年間で10日付与。
年末年始有（12/30～1/4）、開院記念日（6月第3週水曜日）
バースデー休暇、指定休日
- ・研修医の宿舎 有（宿舎を利用しない場合、住宅補助5万円有）
- ・研修医の病院内の研修室 有（個人ブース）
- ・研修医の仮眠室有
- ・歯科医師賠償責任保険 団体として加入（個人加入は任意）
- ・外部研修への補助 必要時認める
- ・研究旅費 100,000円（年間）

【選考方法】

- ・面接および筆記試験 平成24年8月実施予定

※募集は公募としマッチング制度参加

- ・出願書類受理期間 平成24年8月4日（土）までに願書提出
- ・出願書類等

採用試験申込書兼履歴書（当院所定の様式、写真貼付）

卒業（見込）証明書

成績証明書

【出願書類提出先・問い合わせ先】

〒040-8611 函館市五稜郭町 38 番 3 号

函館五稜郭病院 臨床研修管理委員会事務局 田中 雄大

TEL : 0138-51-2295 (内線 251)

FAX : 0138-56-2695 E-mail: scrum@koseiin.or.jp